

有限会社きらり
の経営状況を説明する書類

令和6年第4回
佐伯市議会定例会

(有) きらり

令和6年3月31日現在

法人の概要

- (1) 名 称 有限会社 きらり
- (2) 目 的 本匠地域の農林業振興の核として生産者主体による担い手の組織を設立し、農林業就業者の高齢化や後継者不足が深刻な問題となっている本匠地域の第一次産業の活性化を積極的に推進する。
- (3) 設立年月日 平成17年2月18日
- (4) 資 本 金 3,000千円（市出資等額：2,400千円、市出資等割合：80%）
- (5) 役 員 取締役4人 監査役1人
代表取締役 染 矢 宣 幸
取 締 役 三 浦 渉
" 高 橋 昭 男
" 小 野 隆 壽
監 査 役 矢 野 正 人
- (6) 従 業 員 11人
- (7) 事 務 所 佐伯市本匠大字波寄 2692 番地

令和5年度事業経過報告

基幹事業である集落営農事業を始め、本匠農産物加工所「匠」の運営や茶の加工・販売、堆肥の製造・販売に取り組んだほか、公の施設の指定管理者として、佐伯市本匠釜茶加工施設など3施設について管理を継続してきました。

集落営農事業では、作業受託面積は前年度とほぼ同じ面積でしたが、そばやWCS用稲（稲発酵粗飼料）に加え、新たに大麦の作付けも行い、水田活用直接支払交付金や市の助成金制度などを活用して経営の安定化を図りました。

お茶関連では、加工量は昨年とほぼ同じ量で、高齢化等で栽培面積が減少傾向にありますが、買取りは少し増えました。また、販売ではリーフティーカップ（茶葉入り紙カップ）の販売に取り組み、大分市内の直売所に置いてもらうなど新規開拓にも取り組みました。本匠農産物加工所「匠」については、イベントへの参加を積極的に行い、新たな販路開拓やSNSを活用しての宣伝も継続して行いました。

1 集落営農事業

農作業の受託では、水稻作における耕起、田植などの春作業から刈取、乾燥・調製までの一連の作業体系により実施しています。令和5年度は天候もよく、作業を無事終えることができました。

ソバの作付けについては、播種、適期収穫を念頭に作業を行いましたが、夏ソバは雨が多く昨年より減収し220kgでした。秋ソバは順調に生育していましたが、収穫前の獣害により収穫がほぼありませんでした。

WCS用稲（稲発酵粗飼料）は、昨年より作付面積0.3ha、収穫量4,200kgを増やすことができました。

《水稻作業受託実績》

作業項目	R5年度計画	R5年度実績	R4年度実績	前年対比	備考
耕起作業	7.0 ha	4.8 ha	6.8 ha	70.6 %	
田植作業	7.0 ha	6.9 ha	6.8 ha	101.5 %	
収穫作業	7.0 ha	6.4 ha	5.9 ha	108.5 %	

《ソバ実績》

種類	R5年度計画	R5年度実績	R4年度実績	前年対比
夏ソバ	作付面積	1.3 ha	1.3 ha	1.3 ha
	収穫量	455 kg	220 kg	860 kg
秋ソバ	作付面積	1.4 ha	1.4 ha	1.4 ha
	収穫量	490 kg	20 kg	0 kg

《WCS用稲（稲発酵粗飼料）実績》

種 類		R5年度計画	R5年度実績	R4年度実績	前年対比
ツキスズカ	作付面積	1.5 ha	1.6 ha	1.3 ha	123.1 %
	収穫量	22,500 kg	24,000 kg	19,800 kg	121.2 %

《大麦実績》

	R5年度計画	R5年度実績	R4年度実績	前年対比
作付面積	0.9 ha	0.9 ha	0.9 ha	100.0 %
収穫量	2,250 kg	2,015 kg	- kg	- %

2 製茶工場事業

製茶工場については4月29日から5月18日まで稼働しました。生葉の受託加工は霜害も少なく、茶摘み時期の気温も良かったことにより収穫は昨年並みとなりました。生茶の買取りは0.4t増加での買取りをしました。

お茶の生産をやめていく方も見受けられるため、高齢化による面積の減少の影響は今後も大きいと思われます。機械の老朽化への対応も必要であり、加工量と利用客数が年々減少している中、将来的な産地維持のための対策が必要となっています。

《製茶工場実績》

種 類		R5年度計画	R5年度実績	R4年度実績	前年対比
生葉	受託加工	16.0 t	16.3 t	16.2 t	100.6 %
	買入加工	3.0 t	3.3 t	2.9 t	113.8 %
合 計		19.0 t	19.6 t	19.1 t	102.6 %

3 製茶販売事業

製茶の販売は、市内10か所、津久見、大分市内9か所にある店舗の直売コーナーで行っています。

イベント関係では、新茶祭りに出店しました。また、リーフティーカップ（茶葉入り紙コップ）の販路促進に取り組み、大分市内の直売所でも販売してもらえるよう販路開拓しましたが、認知度も低い状態です。まだまだこれからですが、リピーターの方も少しずつ増えつつあり、急須で飲むお茶の需要が減りつつある中で、新たなお茶の飲み方として販売促進に取り組んでいきたいと思えます。

《製茶販売実績》

	R5年度計画	R5年度実績	R4年度実績	前年対比
製品販売量	800 kg	870 kg	821 kg	106.0 %

4 堆肥生産販売事業

堆肥の原料となる牛糞については、昨年度同様、定期的に畜産生産者から搬入されています。堆肥作りについては、切り返しを定期的に行うなど、より品質の良いものを作ることに努めており、まとまった供給先もあることから順調に販売することができました。今後も良質な堆肥作りに努めていかなければと考えています。

《堆肥生産販売実績》

	R5年度計画	R5年度実績	R4年度実績	前年対比
販売量	140 t	140 t	140 t	100.0%

5 本匠農産物加工所「匠」

加工品等の販売は、主に道の駅やよい、サンリブ、ぐりんぼっけの直売コーナーで行っています。

毎週金曜日には市役所1階ロビーでの販売と月1回のトキハイндаストリー内での販売を定期的に行ってきました。

別府公園で行われた大分県農林水産祭では、製造、販売ともに見直しを行い、客の流れをスムーズにすることで2日間とも前年度を上回る量を販売することができました。また、出店できるイベントには積極的に参加してきました。

今後も施設や機械の老朽化が懸念されますが、販売方法の新規開拓、作業の効率化などの見直しに努め、経営の安定化につなげていきたいと考えています。

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

(単位：円)

有限会社 きらり

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	4,796,792	【流動負債】	1,737,842
現金預金	3,900,437	未払金	1,340,020
商品	788,839	預り金	62,222
未収入金	42,516	未払法人税等	71,000
仮払金	65,000	未払消費税等	264,600
【固定資産】	840,668	【固定負債】	3,363,451
【有形固定資産】	840,668	長期借入金	3,363,451
機械装置	713,250	負債合計	5,101,293
車両運搬具	127,418	純資産の部	
		【株主資本】	536,167
		【資本金】	3,000,000
		【利益剰余金】	△ 2,463,833
		【その他利益剰余金】	△ 2,463,833
		繰越利益剰余金	△ 2,463,833
		(内当期純損失)	(1,203,625)
		純資産合計	536,167
資産合計	5,637,460	負債・純資産合計	5,637,460

損益計算書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

有限会社 きらり

勘定科目	金 額	
【売上高】		29,703,627
【売上原価】		
期首商品棚卸高	484,106	
商品仕入高	5,251,855	
合計	5,735,961	
期末商品棚卸高	788,839	4,947,122
売上総利益		24,756,505
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計	29,700,958	29,700,958
営業損失		4,944,453
【営業外収益】		
受取利息	20	
雑収入	564,680	
補助金	3,259,346	3,824,046
【営業外費用】		
支払利息	12,218	12,218
経常損失		1,132,625
【特別利益】		
補助金	1,081,000	1,081,000
【特別損失】		
固定資産圧縮損	1,081,000	1,081,000
税引前当期純損失		1,132,625
法人税等		71,000
当期純損失		1,203,625

販売費及び一般管理費明細書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

有限会社 きらり

勘 定 科 目	金	額
役員報酬	405,000	
給与	2,743,053	
賞与	200,000	
雑給	11,394,775	
法定福利費	438,682	
厚生交通費	97,358	
旅費	14,020	
通運賃	340,678	
広告宣伝費	113,831	
会議費	11,000	
水道光熱費	23,868	
消耗品費	1,854,882	
租税公課	2,237,116	
支払手数料	915,350	
リリース料	1,810,775	
外注費	18,480	
地代家賃	808,104	
借入料	17,360	
保険料	189,140	
修繕費	183,179	
車輜償	644,363	
減価償却費	427,845	
委託料	222,766	
雑費	3,370,717	
合 計	1,218,616	29,700,958

株主資本等変動計算書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

有限会社 きらり

勘 定 科 目	金	額
【株主資本】		
【資本金】		
資本金 当期首残高及び当期末残高		3,000,000
【利益剰余金】		
【その他利益剰余金】		
繰越利益剰余金 当期首残高	△	1,260,208
当期変動額 当期純損失	△	1,203,625
当期末残高	△	2,463,833
利益剰余金合計 当期首残高	△	1,260,208
当期変動額	△	1,203,625
当期末残高	△	2,463,833
株主資本合計 当期首残高		1,739,792
当期変動額	△	1,203,625
当期末残高		536,167
純資産合計 当期首残高		1,739,792
当期変動額	△	1,203,625
当期末残高		536,167

監 査 報 告 書

第19期事業年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日迄）の事業報告、
貸借対照表、損益計算書、販売費及び一般管理費明細書ならびに付属
明細書を監査した結果、適正かつ正確であると認めます。

令和6年6月24日

有限会社 き ら り

監査役 矢野 正人



令和6年度事業計画

集落営農事業については、今後も農家の高齢化や後継者不足によって耕作放棄地が増加することから、受託作業を中心に面積の拡大を図っていきます。

あわせて、ソバの栽培技術の向上を図りながら、WCS用稲（稲発酵粗飼料）の作付けを行い、国などの交付金を活用した農業経営の安定を目指します。さらに今年度より遊休農地に粟を植える新規事業にも取り組みます。

製茶工場の受入れについては、高齢化により収穫量は減少していくことが心配されます。茶の生産意欲が損なわれないよう買取りを継続していきます。あわせて販売では、リーフティーカップ（茶葉入り紙コップ）の販路開拓に取り組みます。

また、良質な堆肥を生産するとともに、販売量の増加を図ります。

加工所「匠」については、今後も大分県農林水産祭などのイベント等に積極的に参加する中で、作業効率や販売方法等の見直しを行い、新商品の販路開拓も取り組みます。

1 集落営農事業

地域の受け皿として農作業受託面積の拡大を図り、ソバの作付けの継続、WCS用稲（稲発酵粗飼料）の面積拡大、新たに粟の事業に取り組みます。また、農地や作業記録の管理を営農支援アプリを活用して営農情報をデジタル化し、管理運営に努めます。

《水稻作業受託計画》

作業項目	R6年度計画	R5年度実績	R5年度計画
耕起作業	6.0 ha	4.8 ha	7.0 ha
田植作業	7.0 ha	6.9 ha	7.0 ha
収穫作業	7.0 ha	6.4 ha	7.0 ha

《ソバ計画》

種 類		R6年度計画	R5年度実績	R5年度計画
夏ソバ	作付面積	1.3 ha	1.3 ha	1.3 ha
	収穫量	455 kg	220 kg	455 kg
秋ソバ	作付面積	0.9 ha	1.4 ha	1.4 ha
	収穫量	315 kg	20 kg	490 kg

《WCS用稲（稲発酵粗飼料）計画》

種 類		R6年度計画	R5年度実績	R5年度計画
ツキスズカ	作付面積	3.4 ha	1.6 ha	1.5 ha
	収穫量	51,000 kg	24,000 kg	22,500 kg

《大麦計画》

	R 6 年度計画	R 5 年度実績	R 5 年度計画
作付面積	1.5 ha	0.9 ha	0.9 ha
収穫量	3,750 kg	2,015 kg	2,250 kg

2 製茶工場事業

お茶の品質により、生葉の買取価格の見直しを行い買取りを継続します。また、作業業務（受付から受入れ）の見直しを行い、少しでも多くの茶葉を受け入れられるよう改善します。

《製茶工場計画》

種 類		R 6 年度計画	R 5 年度実績	R 5 年度計画
生葉	受託加工	15.0 t	16.3 t	16.0 t
	買入加工	2.6 t	3.3 t	3.0 t
合 計		17.6 t	19.6 t	19.0 t

3 製茶販売事業

お茶は年々需要が減り販売も苦戦していますが、新たなお茶の飲み方としてリーフティーカップ（茶葉入り紙カップ）の販売促進を行います。

また、佐伯市外への委託販売先の販路拡大に取り組みます。

《製茶販売計画》

	R 6 年度計画	R 5 年度実績	R 5 年度計画
製品販売量	520 kg	870 kg	800 kg

4 堆肥生産販売事業

安定した供給ができるよう製造し、販売促進を行います。また、切り返し作業等を定期的に行い、堆肥の品質向上に努めます。

《堆肥生産販売計画》

	R 6 年度計画	R 5 年度実績	R 5 年度計画
販売量	140 t	140 t	140 t

5 本匠農産物加工所「匠」

昨年より販売を始めた冷凍商品(平もち、よもぎもち)の販路開拓を行うとともに、下記の佐伯市内外へのイベント参加を積極的に行います。

さらに、施設の老朽化が心配される中ですが、衛生的に安全に作業ができるように衛生管理の徹底に努めます。また、個人のスキルの向上と作業時間の短縮に努め、負担の軽減と分散化に取り組みます。

- (1) 大分県農林水産祭
- (2) 市役所1階ロビーでの販売(毎週金曜日)
- (3) トキハインダストリー内での販売(月1回)
- (4) 道の駅やよい、さいき海の市場○での店頭販売

令和6年度収支予算書

有限会社 きらり

*収 入

項 目	予 算 額	前年度予算額	摘 要
売 上	31,590,000	32,187,000	水稲受託作業・お茶・堆肥・まんじゅう・加工品 他
補 助 金	6,887,000	2,340,000	WCS、そば、大麦、堆肥、中山間地強化対策補助金
雑 収 入	280,000	360,000	本匠農林産物生産組合「あぐり」委託事務料、自販機手数料 他
期末商品棚卸高	300,000	250,000	
受 取 利 息	1,000	1,000	
期首商品棚卸高	788,839	484,000	
合 計	38,269,161	34,654,000	

*支 出

項 目	予 算 額	前年度予算額	摘 要
役 員 報 酬	500,000	400,000	役員報酬、役員日当
給 与 手 当	5,750,000	2,700,000	作業員 1名、事務員 2名
賞 与	200,000	200,000	
雑 給	12,200,000	11,450,000	賃金
法 定 福 利 費	950,000	450,000	社会保険料・労災保険 他
福 利 厚 生 費	90,000	100,000	
旅 費 交 通 費	20,000	25,000	高速代等
通 信 費	346,000	306,000	電話料・切手代・ケーブル使用料
運 賃	163,000	95,000	発送運賃
広 告 宣 伝 費	20,000	25,000	
会 議 費	30,000	10,000	お茶代 他
水 道 光 熱 費	2,010,000	1,923,000	電気料・水道料・ガス 他
消 耗 品 費	2,805,000	2,185,000	肥料代・シール代・段ボール、容器代 他
租 税 公 課	1,088,000	1,158,000	消費税・印紙代・自動車税
支 払 手 数 料	1,776,000	2,018,000	販売手数料・振込手数料 他
リ ー ス 料	20,000	30,000	コピー機リース料
外 注 費	950,000	700,000	そば刈取・ティーバッグ・リーフティーカップ製作 他
地 代 家 賃	18,000	18,000	事務所家賃
賃 借 料	200,000	250,000	そば、WCS 土地賃借料
保 険 料	290,000	240,000	PL保険料・自動車保険料・農機機械保険料
修 繕 費	1,270,000	770,000	機械修理代
車 両 費	520,000	365,000	ガソリン代 他
減 価 償 却 費	250,000	220,000	
委 託 料	0	3,600,000	水稲作業料
雑 費	1,020,000	370,000	電気検査料・ごみ処理代・浄化槽清掃代 他
研 修 費	0	5,000	
接 待 交 際 費	0	5,000	
支 払 利 息	10,000	10,000	
仕 入	5,370,000	4,936,000	苗・種子・お茶生葉・堆肥・小麦粉・芋・梅他材料
法 人 税 等	90,000	90,000	
予 備 費	313,161	0	
合 計	38,269,161	34,654,000	